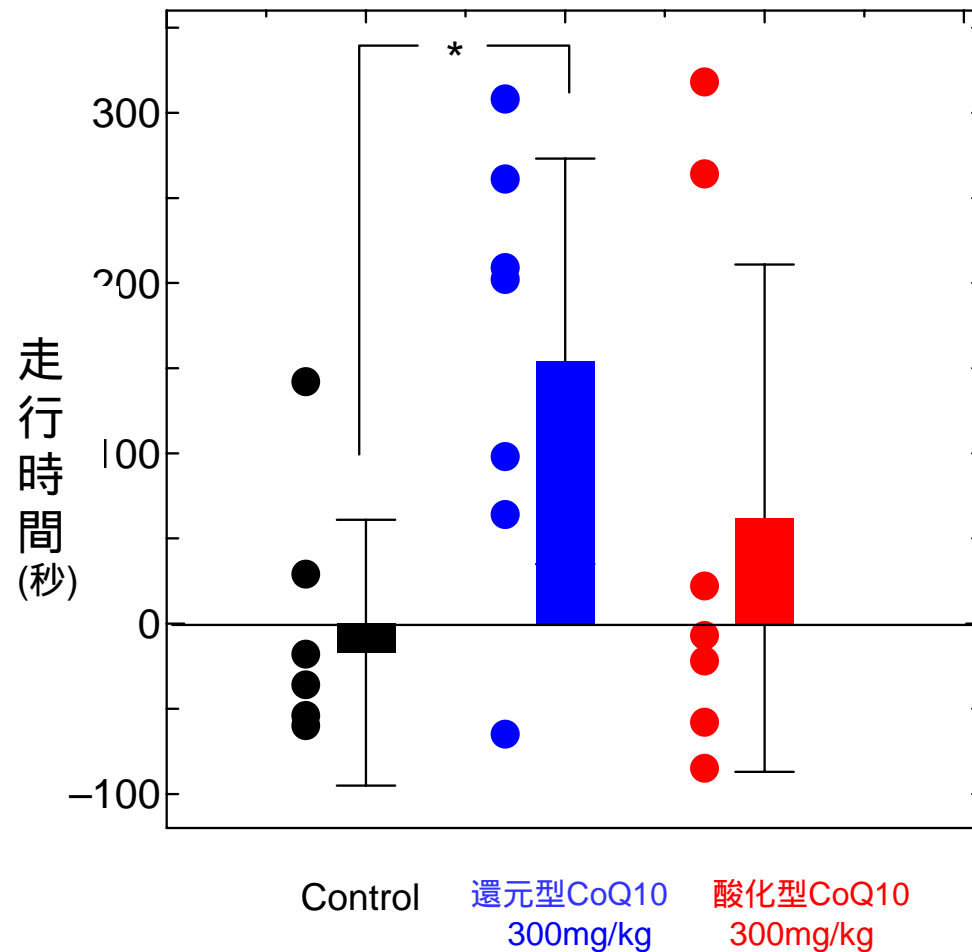


研究情報

【抗疲労作用】還元型CoQ10の摂取は抗疲労作用を示す

還元型CoQ10の摂取は高齢ラットの走行時間を優位に延長した(抗疲労作用)



ラット走行時間延長試験の方法 (疲労/持久力試験)

動物: SD ラット、56-59 週齢、雌、n=7
CoQ10摂取量: 300 mg/kg

実験方法: クロスオーバー法 (同じ個体で酸化型、還元型の両方を評価)

摂取2日前にトレッドミルを走行させ、
摂取3時間後に再度走行、摂取による
走行時間の増加量を評価

結果

還元型CoQ10は走行時間を有意に延長した
酸化型CoQ10は延長傾向を示した

(株)カネカ社内データ)

* p<0.05 U-test